

京都府中丹広域振興局 地域振興計画推進費 令和2年度 当初予算案の概要

京都府中丹広域振興局

地域振興計画推進費<中丹>	34,800千円
<p>昨年10月に策定した中丹地域振興計画に掲げた将来像（心つながる田舎の魅力と都市機能の両方を享受し、海・里山・まちを舞台に求める暮らしが実現できる地域を）の実現に向けて、「確かな一歩」を踏み出す予算 <参考> 令和元年度：33,800千円（対比103% +1,000千円）</p>	
1 「育・職・住」が充実し若者が定着したくなる持続可能な地域づくり	頁
1 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	
(1) 中丹地域まるごと子育て支援事業費 <新規> 2,300千円	1
2 若者等が地域で暮らし働きたくなる環境づくり	
(1) 若者地元就職促進事業費 <拡充> 2,000千円	2
(2) 新商品開発アイデア交流会事業費 <新規> 1,300千円	3
3 「中丹暮らし」の発信等による移住促進	
(1) 「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業費 <拡充> 2,000千円	4
(2) 中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業費 200千円	5
4 儲かる農林水産業の推進	
(1) 万願寺甘とう次世代生産技術支援事業費 <拡充> 1,200千円	6
(2) 「丹波くり」振興未来創造事業費 <新規> 2,500千円	7
(3) 未来を拓く茶どころ中丹発展支援事業費 1,100千円	8
(4) NEXT中丹新野菜育成事業費 <新規> 300千円	9
(5) 野生鳥獣被害地域総合対策事業費 500千円	10
(6) 循環型林業未来創造事業費 <新規> 1,000千円	11
2 「もうひとつの京都」の推進による交流の拡大と関係人口の創出	
5 京都舞鶴港の活用等によるヒト・モノの交流拡大	
(1) クルーズ客中丹周遊促進事業費 1,000千円	12
6 地域資源を生かした交流の拡大と関係人口の創出	
(1) 中丹明智光秀ゆかりの地ブランディング事業費 <新規> 2,800千円	13
(2) 広域連携推進（大丹波、北近畿）事業費 <拡充> 1,125千円	14
(3) 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業費 <新規> 2,400千円	15
(4) 女性の心を射貫く！中丹の魅力商品発見・発信事業費 <拡充> 1,700千円	16
(5) 中丹「食の魅力」発掘事業費～京都中丹認証ジビエ倍增戦略～ <拡充> 1,800千円	17
(6) 「農家民宿等」魅力づくり事業費 600千円	18
(7) 中丹スポーツ・トレイル推進事業費 <拡充> 1,430千円	19
3 国土強靱化の推進による災害に強い地域づくり	
7 災害に強い地域づくり	
(1) 安心・親しみの由良川づくり事業費 4,500千円	20
(2) 中丹自然災害情報連絡ネットワーク事業費 <拡充> 2,000千円	21
(3) 農業用ため池保全管理体制づくり事業費 <新規> 260千円	22
中丹地域振興計画推進事業費 785千円	23

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域まるごと子育て支援事業費		
予算額	2,300千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>安心して地域で子育てできる環境づくりのため、「京都府子育て環境日本一推進戦略」の取組と連携し、NPO等民間の子育て支援団体や子育て家庭に加え、企業等と連携して地域全体で子育てを支援する体制づくりを進めるとともに、地域の子育て関係者の知識向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)「中丹子育て未来づくり100人会議」(地域サミット)による取組の推進 NPO等民間支援団体や企業等と連携し、子育てしやすい地域や職場づくりを進めるための議論、情報共有・発信等を実施し、地域が一体となった子育て支援体制づくりを進める機運を醸成</p> <p>内容：・「中丹子育て未来づくり100人会議」(プラットフォーム)による、子育てに関する情報の共有 ・企業のトップや管理職等を対象に子育てしやすい職場づくりに向けたワーキング等の開催 ・地域や企業が実施している子育て支援事業に係る広報媒体を作成し、取組を広くPR(「子育ては中丹」のブランド発信) ・機運醸成や取組内容を発信するイベントの開催</p> <p>(2)中丹親子保健研修会の開催 地域の子育て支援者等が、保健医療福祉の専門家や先進的な子育て支援実践者等から学ぶことで、子育てに不安を持つ親等へのサポート体制を充実</p> <p>対象：子育て世代包括支援センター職員、保育士、保健師、地域支援者等 内容：子どもの発達、保護者の支援、地域活動のすすめ方 等</p>		
担当部・室	健康福祉部 中丹西保健所保健室 中丹東保健所保健室 企画総務部 企画 振 興 室 農林商工部 商 工 労 働 観 光 室	電話番号	0773-22-6381 0773-75-0806 0773-62-2031 0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	若者地元就職促進事業費		
予算額	2,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>若者の定住、中小企業の人材確保を支援するため、高校等と連携し地元中小企業の存在や魅力等を学ぶ機会を提供するとともに、中丹地域で活躍する若者を通して仕事やライフスタイルの魅力を発信する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 高校と連携した若者の地元企業への就職促進</p> <p>ア 高校における地元企業等の出前講座の開催【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中丹地域の企業等が高校に出向き、生徒を交えた企業紹介ワークショップ等を開催 <p>イ 生徒対象の企業現場見学会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座で当該企業に関心を持ち、見学を希望する生徒を対象に、企業の実際の現場を体感できる企業見学会を開催 <p>(2) 中丹地域で働く若者のライフスタイル情報の発信</p> <p>ア 「たんたんで働く」若者への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生や地元の高校生等に対して、中丹地域で活躍する若者のインタビュー記事をWEBに掲載することを通して、仕事やライフスタイルの魅力を発信 		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	新商品開発アイデア交流会事業費		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地域の高等教育機関と中小企業との交流・共同研究等を通じた新産業の創出・販路開拓等のため、「地域の魅力カタログ」（起業等に繋げるためのビジネス素材集）作成・ブラッシュアップや、高等教育機関等が有するシーズを顧客ニーズに適合する製品・サービスの開発につなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 新商品開発アイデア交流会の開催 各参加者が製品化したい研究成果、開発したい製品、事業化したいアイデア等をプレゼンし、共同開発者、融資、補助等の支援を求めていくための交流会を開催</p> <p>(2) 地域の魅力発掘とビジネス創出の展開 大学等と連携し、学生のフィールドワーク等を通じて発掘した地域の隠れた資源をカタログ（地域の魅力カタログ）としてとりまとめ、起業等につなげる</p> <p>内容：・「地域の魅力カタログ」の作成及びブラッシュアップ ・地域の魅力カタログを活用し、京阪神や首都圏において起業を検討する方へ向けたPRを実施</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業費		
予算額	2,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府北部への移住者増加につなげるため、移住セミナーや魅力体感ツアーを開催するほか、先輩移住者等の協力を得て、中丹を訪れる観光客等からの新たな地域ファン獲得や地域体験等を通じた移住対策を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 都市部の移住希望者への情報発信</p> <p>ア 「中丹移住促進ネットワーク情報交換会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府、3市で、移住定住情報を共有し、中丹地域が一体となった移住促進戦略を構築 <p>イ 都市部の移住希望者に向けた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪等での移住セミナー開催（丹後広域振興局と連携） ・移住希望者に向けた情報発信 <p>ウ 地域の魅力体感ツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者が地域との交流を通じて魅力を体感するツアーを開催 <p>(2) 地域の魅力を案内する「中丹移住サポーター」の登録・情報発信【新規】</p> <p>移住希望者が随時、中丹地域で先輩移住者等の体験談に触れられる仕組みをつくるため、自身の移住体験等を紹介する農家民宿・飲食店等を「中丹移住サポーター」として登録し、冊子等で移住希望者に向けて情報発信</p> <p>(3) 観光客等への情報発信【新規】</p> <p>中丹地域を訪れる観光客等を対象に、四季に応じた食や伝統産業の体験、まち・田舎の暮らし体験等の情報を発信し、観光的な体験を通じて、移住相談につながる新たな地域ファンを獲得</p>		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業費		
予算額	200千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地域の安心・安全な暮らしを確保し農村を活性化させるため、中丹広域振興局管内で企業活動を営む事業者等による見守り活動や農村交流活動を支援・推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>中丹地域で企業活動を営む事業者と行政（府・市）が協定を締結の上、連携して見守り活動や農村交流活動を実施</p> <p>（1）見守り活動 協定企業が、商品配達等の業務中に高齢者等住民の生活異変を発見した場合に、速やかに行政機関へ連絡する体制を構築</p> <p>（2）農村交流活動 協定企業が、農村地域の維持・活性化に資する協働活動をボランティアで実施</p> <p>（3）見守り活動・農村交流活動事業者の表彰 絆ネットの定着・継続を図るため、長年貢献されてきた事業者に対し表彰等を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	万願寺甘とう次世代生産技術支援事業費		
予算額	1,200千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>万願寺甘とうの産地力強化のため、スマート農業の導入促進等により栽培者の技術力を高めるとともに、「地理的表示（GI）保護制度」を活用したPR等により「万願寺甘とう」の高付加価値化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) スマート農業導入促進ゼミの開催【拡充】 万願寺甘とうを経営の中核品目に位置付け、経営改善のための先進的な技術導入に積極的な生産者を対象に、ICT技術の導入を促進するための現地勉強会を開催</p> <p>(2) 万願寺甘とう栽培技術基礎講座の開催 万願寺甘とうの栽培経験の浅い生産者や新規栽培希望者を対象に、基礎的な栽培技術を習得するための基礎講座を開催</p> <p>(3) 「地理的表示（GI）保護制度」PR活動 首都圏、京阪神の大手小売・外食業等の実需者や消費者に対し、GI保護制度への登録を活用したPR活動を展開</p> <div data-bbox="454 1413 1412 1659" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【地理的表示（GI）保護制度】</p> <p>生産方法や産地特性により、高い品質と評価を獲得するに至った産品名称を国が登録する制度で、平成29年6月に府内で初めて登録されたものです。</p> <div data-bbox="1193 1417 1385 1608" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">GIマーク</p> </div>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室 中丹東農業改良普及センター 中丹西農業改良普及センター	電話番号	0773-62-2743 0773-42-2255 0773-22-4901

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「丹波くり」振興未来創造事業費		
予算額	2,500千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>荒廃した里山林を特用樹として有望な丹波くりにより整備するため、丹波くりマイスターの養成、マスタープラン策定及び「丹波くり実習モデル園」での講習会等の開催により、丹波くりの生産者及び生産量の拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「丹波くりマイスター」養成講座の開催 特用樹育成による里山整備をリードする「丹波くりマイスター」を養成 対象：くり園所有者で地域の中核的担い手を中丹・南丹管内から募集・選抜 内容：中丹広域振興局管内で2年間で6名を確保し、せん定・接ぎ木講習会等や受講生の園内巡回指導</p> <p>(2) 特用樹林（丹波くり）生産基盤調査の実施 今後10年間の丹波くり育成に係るマスタープラン作成のため、林況・管理実態・生産者実態等の調査を実施 内容：1年目 実態調査（本数、面積、樹齢、品種、生産量等） 2年目 マスタープランの作成、特用樹林バンクの構築（生産者の育林指導、賃借希望者と開園希望者とのマッチング）</p> <p>(3) 「丹波くり実習モデル園」の設定 新規生産者の生産意欲・技術力向上のための講習会等を、「丹波くり実習モデル園」を設定して開催 対象：くり園開園予定の新規生産者等 内容：・生産量増大に向けたせん定・改植講習会 ・くり園開園に向けたフォローアップ</p> <p style="text-align: right;">（2,000千円は「豊かな森を育てる府民税」により実施）</p>		
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2586

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	未来を拓く茶どころ中丹発展支援事業費		
予算額	1, 100千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>高品質なお茶の産地を維持するため、若手生産者の技術力向上等を支援するとともに、お茶文化を発信する取組等を通じて中丹産のお茶の認知度向上や理解促進、摘み子人材の確保等を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 若手生産者チャレンジプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手生産者の技術力・品質向上、加工開発に向けたモデル茶園の設置 ・中丹茶ファンとなる「中丹茶サポーター」を獲得し、摘み子の人材を確保 <p>(2) 茶文化発信プロジェクト</p> <p>ア 「中丹茶サポーター」のレベルアップのための中丹茶講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしいお茶の淹れ方教室、抹茶アート、茶香服等 <p>イ 中丹産茶を提供する店の登録や管内菓子業者等とのマッチング会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の人や観光客が中丹産のお茶を飲めたり買えたりする店舗の開拓と情報発信 ・管内の菓子業者等と茶販売農家とのマッチング会の開催 		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2743

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	NEXT中丹新野菜育成事業費		
予算額	300千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域の農家の経営力を高め産地力を強化するため、万とう経営を補完する複合経営品目をはじめとする新規有望品目の導入促進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 経営所得拡大品目（えびいも）の推進 需要が高く、万とうの繁忙期との労働競合が少ない「えびいも」について若手万とう農家を中心に新規栽培支援を実施</p> <p>(2) 新規品目の試作検討と有望品目の導入 中丹地域の気候や土壌に合った多様な担い手でも取り組みやすい新たな品目を試作検討するとともに、地元料理店等に食材提案することにより地域の新たな特産品目を育成</p>		
担当部・室名	農林商工部 中丹東農業改良普及センター 中丹西農業改良普及センター	電話番号	0773-42-2255 0773-22-4901

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	野生鳥獣被害地域総合対策事業費		
予算額	500千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>野生鳥獣被害の軽減が実感できる農林業と自然との共存社会の実現のため、中丹地域の特性に応じた防除対策・技術指導ができる人材の育成を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農作物被害半減目標に向けた地域人材育成〔シカ・イノシシ・サル防除対策〕 地域特性に応じた野生鳥獣対策の作業及び技術指導ができる人材を育成</p> <p>内容：・市担当職員等を対象に技術研修セミナーを開催 ・有害鳥獣駆除隊を対象に捕獲技術を高める講習会を開催</p> <p>(2) 総合安全対策としての野生鳥獣管理の推進〔クマによる人身事故ゼロ対策〕 クマを寄せ付けない集落環境づくりやワナ狩猟技術の普及啓発を実施</p> <p>内容：・クマ出没多発地域における安全対策講習会を開催 ・大江山連峰トレイルコース等3箇所安全啓発を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2593

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	循環型林業未来創造事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地元産の木材生産を進めるため、木材生産モデル団地を設定して、伐採から再造林までを一連の作業として実施する「一貫作業システム」を実証し、再造林の低コスト化技術を構築する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 伐採から再造林までの一貫作業システム（低コスト化技術）の実証 木材伐採作業終了後から再造林までの段階における現地での作業状況の調査、コスト縮減の実証化</p> <p>対 象：森林組合等林業事業者 対 象 地：皆伐施業予定地を木材生産モデル団地に設定 調査内容：伐採から再造林に係る作業の工程・実行経費を調査</p> <p>(500千円は「豊かな森を育てる府民税」により実施)</p>		
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2586

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	クルーズ客中丹周遊促進事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>クルーズ客等による中丹地域の周遊促進・観光消費拡大のため、観光情報を一元化するとともに、観光プログラムや二次交通、キャッシュレス対応店等の案内情報に特化した情報提供サイトの構築等に取り組む。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 既存ウェブサイトの観光情報の一元化 乱立している情報をクルーズ客向けに一元化、容易にアクセスできるサイトを構築</p> <p>(2) 顧客満足度を高めるためのスマホを使った観光プログラム等の提供</p> <p>ア 各市まち歩き観光プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図アプリと連動したまちなかの明智光秀ゆかりの地や名所、いち推し商品販売店などを歩いて巡る観光プログラムを構築 <p>イ 二次交通アクセス情報・所要時間案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的地に向け公共交通機関のほかタクシー、レンタカー、レンタサイクル等の交通手段と所要時間等を案内できるサイトを構築 <p>ウ キャッシュレス対応店舗情報・経路誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ決済等対応店舗の販売商品や購入時のお得な情報の提供、地図アプリとの連動により店舗まで誘導できるサイトを構築 		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹明智光秀ゆかりの地ブランディング事業費		
予算額	2,800千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>大河ドラマによる管内観光への広域的波及や効果継続を図るため、情報発信力の高いファン向けのファムトリップ及び府文化観光大使による特別ツアーをJR等と連携して実施し、SNSやマスコミを通じて中丹の魅力を発信する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 明智光秀ゆかりの地ツアーの実施</p> <p>ア 光秀愛好ファムトリップ 大河ドラマを契機として、首都圏や京阪神地域のメディア・旅行会社・インフルエンサー等に光秀ゆかりの中丹地域を巡ってもらうツアーを実施し、情報拡散や旅行商品造成等につなげる</p> <p>対象：メディア、旅行会社、インフルエンサー等 内容：・地元光秀ファンとの座談会 ・光秀専門家(学者)とのゆかりの地めぐり ・中丹地域の特産品等のPR(中丹いち推し商品、茶 など)</p> <p>イ 全国光秀ファン向け中丹ゆかりの地ツアー 全国の光秀ファンをターゲットに特別感のある体験ツアーを実施し、中丹地域の魅力を広く発信する</p> <p>対象：一般募集 内容：・京都府文化観光大使等によるアテンド ・光秀にまつわる中丹歴史勉強会やゆかりの地めぐり ・中丹地域の特産品等のPR(中丹いち推し商品、茶 など)</p>		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	広域連携推進（大丹波、北近畿）事業費		
予算額	1, 125千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>農産物の生産・販売拡大やさらなる観光誘客を図るため、兵庫県や鉄道事業者等との広域的な連携により、丹波ブランドの活用・強化や北近畿エリアの広域観光地域づくり等に取り組む。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「明智光秀」を中心とした観光情報の発信による誘客促進 【大丹波I17】</p> <p>ア 旅行書籍への記事掲載 ・全国誌による情報発信と読者アンケートによる顧客ニーズ調査</p> <p>イ 地域内外への観光情報の発信 ・ホームページやFacebookによる情報発信 ・観光サポーターを活用したブログやSNS等口コミによる情報発信</p> <p>ウ 関連広域団体（海の京都、森の京都等）と連携した情報発信 ・観光イベントにおける情報発信</p> <p>(2) 但馬・中丹・丹後地域を巡る広域周遊観光の推進 【拡充】 【北近畿I17】 ・鉄道事業者らと連携し3地域共同の広域観光プロモーションを実施</p> <p>(3) 丹波ブランド農産物の生産・販売の振興 【大丹波I17】</p> <p>ア 丹波くりのブランド力強化 ・丹波くりの生産技術・品質・生産者の意欲の向上を図るため、丹波くり広域品評会を開催</p> <p>イ 大丹波連携普及活動情報交換会 ・地域の課題対応やブランド力の強化、担い手育成に向けた技術情報交換会を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2506 0773-62-2586

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹ファン(応援団)獲得拡大事業費		
予算額	2,400千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>関係人口の獲得・拡大を図るため、中丹地域の提供したい(知りたい)情報を掲載した「まとめサイト」を新設するとともに、管内3市・企業・団体等と連携した情報発信を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 関係人口獲得拡大情報の発信【新規】</p> <p>ア 情報発信・交流基盤となる特設まとめサイトの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方、子育て、移住、農家民宿、観光、地域情報等の情報を、分野ごとに掲載する特設まとめサイトを開設 <p>イ SNSアカウントの新設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook、Twitterなどで、リアルタイム情報の発信と「まとめサイト情報」の拡散を実施 <p>ウ つながりあるルートからのターゲット発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内3市のファンクラブ等との連携 ・包括協定を締結した企業や管内に本社、支店等を置く法人等のネットワークを活用した情報発信 ・管内高等学校等の同窓会、卒業生向けの情報発信との連携 など <p>エ PRTIMES等メディア向け配信サイトの活用</p> <p>※効果的な発信方法などについて、福知山公立大学等と連携して検討</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	電話番号	0773-62-2031

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	女性の心を射貫く！中丹の魅力商品発見・発信事業費		
予算額	1,700千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信するため、「中丹女性伝道師」等による女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、フェア開催等によりPR・販路開拓等を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 女性視点による「中丹いち推し商品」の選定 「中丹女性伝道師」等による女性視点の提案や専門家からのアドバイスにより、商品の魅力や付加価値を向上する取組を推進</p> <p>内 容：商品の公募・選定、新商品開発相談 選定メンバー：「中丹女性伝道師」、商品企画等の専門家（2～3名）</p> <p>(2) 「中丹女性伝道師」による地域と商品の魅力発信活動【拡充】</p> <p>ア 「中丹女性伝道師」による商品の魅力発信 ・イベント出演等を通じた情報発信や首都圏等への販路開拓活動</p> <p>イ 「海・森の京都・中丹いち推しフェア」の開催 ・「中丹いち推し商品」を中心にPR・販売 ・イオン（店舗調整中）で開催予定</p> <p>ウ 舞鶴クルーズ船寄港イベントへの参画 ・舞鶴港第2ふ頭において「中丹いち推し商品」をPR・販売</p> <p>エ 各種商談会等への参画支援 ・農業会議等主催の既存のマッチングフェアやビジネス商談会等への出展を支援</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2743

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	<p style="text-align: center;">中丹「食の魅力」発掘事業費 ～京都中丹認証ジビエ倍増戦略～</p>		
予算額	1,800千円	新規・拡充・継続	拡充
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 森の京都の「食の魅力」発掘として、「京都中丹認証ジビエ」を核とし、地域特産物とセットにした商品開発、試食販売やフェアの開催により、消費拡大や流通量増加を図る。 また、「京都中丹認証ジビエ」を支える認証制度の運営や捕獲数拡大のためのハンター養成等の研修を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「京都中丹認証ジビエ」と地域特産物をセットにしたPRと販売促進等 内容：地域イベントへのジビエ店舗の出店、ジビエの料理講習会や料理コンテスト、レシピ公開など 時期：令和2年 春～秋</p> <p>(2) ジビエと地域特産物などをセットにして試食販売等を実施【新規】 内容：「森の京都ジビエフェア」に合わせて食品量販店等で試食販売を実施 時期：令和2年12月～令和3年2月（予定）</p> <p>(3) 森の京都ジビエフェアの開催 内容：飲食店・宿泊施設などで、趣向をこらしたジビエ料理を森の京都DMOや南丹広域振興局と連携して一斉に提供 時期：令和2年12月～令和3年2月（予定）</p> <p>(4) 認証制度の運営とジビエハンターの育成 内容：「京都中丹認証ジビエ」の認証制度の運営 ジビエハンターの育成と狩猟技術向上を図る研修の実施（国庫事業）</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2593

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「農家民宿等」魅力づくり事業費		
予算額	600千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>グレードの高い農家民宿等を増加させ、ビジネス化を図るため、先進経営者等を招いた講習会等によるグレードアップ支援と複数の農家民宿が連携して多人数の宿泊や体験ができる「農家民宿村」づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農家民宿等グレードアップ支援 レベルアップを目指す農家民宿・農家レストランに専門家等を派遣し、質やおもてなしの向上を進め、ビジネス化を推進</p> <p>内容：地域の特産物を活用したメニュー開発や集客力を高めるためのSNS活用術のセミナーを実施</p> <p>(2) 「農家民宿村」の推進 受け入れ人数の拡大を図るため、農家民宿開業希望者の掘り起こしを進めるとともに、複数の農家民宿等が連携して、多様な里山体験や自然を活かしたレジャー等が楽しめる「農家民宿村」の形成に取り組む地域を支援</p> <p>内容：農家民宿の掘り起こしや、多人数が宿泊可能となる受入体制づくり、交流体験プログラムづくり等を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹スポーツ・トレイル推進事業費		
予算額	1,430千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域の新たな観光資源を構築し京阪神等からの誘客を図るため、「自転車」「カヌー」「トレッキング」のコースやサポートステーション等の情報を一体的に集約しPRするとともに、登山地図アプリを活用した情報発信や協力店の拡充等に取り組む。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) スポーツ・トレイルの一体的PRの推進【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自転車」「カヌー」「トレッキング」のコースやサポートステーション等を一体的に情報集約したガイドマップの作成等 ・登山地図アプリを活用し、大江山連峰トレイルや綾部トレイルの情報発信を実施 <p>(2) おもてなし体制の強化【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都『ゆらりー』サイクリングロード沿線に設置のサポートステーションや休憩スペースの提供などを行う意欲のある飲食店等（参画店）を「カヌー」「トレッキング」コース周辺にも拡大 		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	安心・親しみの由良川づくり事業費		
予算額	4,500千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>近年豪雨災害が頻発する由良川流域において、森林から河口までの総合的な治山・治水・流域対策を進めるとともに、親しみやすい水辺空間を創出するための基本構想を策定する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 安心な由良川づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区における流出抑制等の検討結果を基礎とし、内水被害等が生じている由良川支川流域における土地利用状況、治山・治水施設整備状況、森林整備やため池等の現況調査を実施し、総合的な治山・治水対策の効果の精度を高める ・内水被害等が生じている二級河川においてもモデル地区での検討結果を比準し、効果を検討 <p>(2) 親しみやすい由良川づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が実施するかわまちづくり事業や森の京都DMO等関係団体と連携を図りながら、由良川の利活用方策を検討 		
担当部・室名	企画総務部 企画 振 興 室 農林商工部 商工労働観光室 地域づくり推進室 森づくり推進室 建設部 中丹東土木事務所 中丹西土木事務所	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506 0773-62-2545 0773-62-2586 0773-42-8763 0773-22-5811

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹自然災害情報連絡ネットワーク事業費		
予算額	2,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>近年、台風等による水害や土砂災害が頻発する中、自然災害発生時の素早い行政対応につなげるため、昨年度構築した「中丹自然災害情報連絡ネットワーク（以下、「災害情報ネット」という。）の会員を拡大し、より幅広く信頼度の高い情報（写真、位置情報）を収集するとともに、収集した災害情報を可視化し、防災関係機関内部で共有することにより行政対応の迅速化につなげる仕組みを構築する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 災害情報ネットの会員拡大【拡充】 会員の拡大を図るため、「災害情報ネット」の会員に登録いただくための災害情報ネット講習会を開催</p> <p>(2) 災害情報ネットの内部的な可視化と共有【新規】 「災害情報ネット」の会員から収集した災害情報や発生箇所などをGoogleマップ等のツールを活用してマップ上に自動表示させるとともに、府職員が収集した災害情報を手動でマップ上に追加入力し、防災関係機関内部（中丹広域振興局、中丹管内3市（消防含む））で共有する仕組みを構築</p>		
担当部・室名	企画総務部 総務室	電話番号	0773-62-2500

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	農業用ため池保全管理体制づくり事業費		
予算額	260千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>農業用ため池の適正な管理を促すため、ため池管理者の責務を周知する啓蒙パンフレット等を作成するとともに、市と連携して研修会やため池現状調査等を実施し、防災重点ため池の管理者による適正管理を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農業用ため池現地研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ため池管理者が適正にため池を管理できるように、現地において点検手法や補修方法などの研修を実施 ・ドローンを活用したため池流域の状況調査、市担当課によるため池ハザードマップの周知等により、総合的な治水対策を推進 <p>(2) ため池管理啓蒙パンフレット作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」の施行に伴い、ため池管理者、市町村、京都府のそれぞれの責務について啓蒙 		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2545

令和2年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域振興計画推進事業費		
予算額	785千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域振興計画の着実な推進等のため、有識者会議を開催するとともに、地域活動を行う団体の基礎力向上や管内3市との連携強化のための研修等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹地域戦略会議の開催 外部有識者から計画の進捗、推進及びベンチマークレポート等への意見を聴取することを目的に、中丹地域戦略会議を開催</p> <p>(2) 中丹パートナーシップセンターの推進 NPOや地域活動団体等の継続的な活動支援や交流等による協働の仕組みづくりのため、ニーズにあったパートナーシップセンター事業を展開</p> <p>内容：・NPO基礎力向上セミナーの実施 ・本庁パートナーシップセンターと連携した伴走支援の展開 ・中丹パートナーシップミーティングの開催や地域協働モデルへの参画 ・NPOや地域活動団体の魅力的な取組の情報発信や活動支援のための情報提供</p> <p>(3) 管内3市との職員合同研修の開催 中丹管内の行政機関等の相互の連携を深めるため、管内府市等の新規採用職員及び中堅職員を対象に合同職員研修を実施</p> <p>内容：・管内府市の新規採用職員を対象に、職員研修を実施 ・管内府市の中堅職員（係長～課長補佐級の40歳代）を対象に、災害への対応力強化等のため、自衛隊と連携し職員研修を実施</p>		
担当部・室名	企画総務部 総務室 企画振興室	電話番号	0773-62-2500 0773-62-2031